

# 畜産みやぎ

題 字
宮城県知事 村井嘉浩
発行所
仙台市宮城野区安養寺三丁目11番24号 一般社団法人 宮城県畜産協会 電話 022-298-8473
編集発行人
佐々木 琢 磨
印刷所
(株)東北プリント



「第58回 宮城県ブラックアンドホワイトショウ」(令和5年6月24日 美里町)

## もくじ

### CONTENTS

令和5年度畜産振興事業について.....	2-3	畜試便り.....	10
令和5年度宮城県畜産協会事業の概要について...	4-5	衛生便り.....	11
仙台中央卸売市場食肉市場業務開始48周年記念 枝肉共進会の受賞結果について.....	6	価格安定対策事業の発動状況について.....	11
令和5年度仙台牛枝肉共進会inTokyo終了報告.....	7	仙南事業所事務所移転について.....	12
令和5年度宮城県総合畜産共進会開催のお知らせ.....	8	一般社団法人宮城県畜産協会新役員について.....	12
各ブラックアンドホワイトショウ (ホルスタイン共進会)の結果について.....	8		
令和6年度宮城県農業大学校入校生を募集(推薦入校試験)...	9		
農業大学校生の抱負.....	9		



みやぎの  
畜産情報  
発信基地

宮城県畜産協会ホームページ

U R L <http://miyagi.lin.gr.jp>

畜産みやぎは上記ホームページからもご覧いただけます。



## 令和5年度畜産業振興事業について

## 宮城県農政部畜産課

畜産業振興事業は、「独立行政法人農畜産業振興機構法」に基づき、畜産振興について多岐にわたる事業を農畜産業振興機構が実施しているものです。

機構から補助を受けるのは、公募により選ばれた全国団体がほとんどですが、県域団体を通じて農協や畜産経営者も間接的に補助を受けることが可能です。

令和5年度畜産業振興事業のうち、今年度拡充された3事業について紹介します。(下線部が令和4年度から拡充、変更された内容です。)

事業名	事業目的	事業内容
酪農経営支援総合対策事業(拡充) 4,566百万円	我が国の酪農は、高齢化等により酪農家戸数や飼養頭数が減少し、後継牛不足も深刻化するなど生産基盤の弱体化が進行している。このため、生産者集団等が行う地域の創意工夫を生かした取組を支援し、担い手や乳用後継牛を確保していくとともに、経営の持続性の向上を図り、地域の実情に応じた酪農生産基盤の維持・強化を図る。  補助率(定額、2/3、1/2、1/3以内)	(1) 中小酪農生産基盤・飼養環境改善 和牛受精卵移植、機器導入(パスチャライザー等)、つなぎ牛舎の改良、飼養環境の改善、暑熱対策、育成牛等の事故率低減支援(ワクチン1千円/頭)、供用期間の延長支援(肢蹄保護、乳房炎ワクチン等、1千円/頭)、飼料作物の不作から不足する飼料への支援(代替飼料の共同購入5円/kg)等の取組を支援する。 (2) 地域の生産体制の強化 生産基盤が脆弱な地域において持続的な生乳生産体制を確保するため、(ア)経営離脱農家等を研修施設として活用した担い手の確保、(イ)将来にわたって持続可能な経営体の創出、(ウ)後継牛育成のための広域預託を推進する取組等を支援する。 (3) 酪農ヘルパーの利用拡大 ①酪農ヘルパーの職業認知度向上、修学支援、学生インターンシップの受入、人材コンサルタントの活用、就業前後の研修や外国人材の活用等の人材確保・育成、②傷病時等の利用料金を軽減するための互助基金制度及び③広域利用調整、酪農ヘルパーの待遇改善や利用組合の経営改善等の利用組合強化の取組を支援する。 (4) 生乳流通体制の合理化の推進 生乳流通コストの生産者負担を軽減するため、生乳生産者団体等が行う「生乳流通合理化計画」等の検討・作成、生乳流通関係機器のリース導入、貯乳施設の減容化・需給調整機能を持たせるために必要な補修、乳代精算方法の効率化等の取組を支援する。 (5) 生乳需要基盤の確保の推進 国産牛乳乳製品の消費の維持・定着を図るため、消費者等への酪農理解醸成活動、牛乳乳製品の新たな利用場面の普及や価値訴求、生産者自らが製造する牛乳乳製品の需要拡大のための技術研修や販路拡大等の取組を推進する。 (6) 乳用牛の計画的な改良・増殖の推進 牛群検定組合等が行う遺伝情報(SNP)データの収集等の取組、乳用牛の飼養管理に係る技術指導等を支援する。
肉用牛経営安定対策補完事業(拡充) 3,636百万円	肉用牛生産は中山間地域や離島等の基幹的な農業部門のひとつとして、地域経済の活性化に重要な役割を果たしてきたが、小規模・高齢者層を中心とした生産者の離脱等から生産基盤の脆弱化が危惧されている。  このため、繁殖雌牛の増頭の取組や遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛の確保、交雑種雌牛を活用した和子牛生産(一産取り肥育)の普及・定着、担い手の育成等を支援することにより、生産基盤の強化を図る。	(1) 肉用牛生産基盤強化対策 ①優良な繁殖雌牛の増頭による中核的な経営体の育成を支援する。 増頭奨励金: 8万円/頭、10万円/頭(能力の高い牛) ②遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛及び優良な繁殖雌牛の導入を支援する。 <導入奨励金> 多様性 6万円/頭、9万円/頭(希少系統) 優良 4万円/頭、5万円/頭(能力の高い牛)(R5年度も延長) ③子牛の早期出荷に資する哺乳強化の取組を支援する。 ④繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎(育成牛の簡易牛舎を含む)や子牛の健康維持に資する器具機材等の整備に対して支援を行う。 ⑤肉用牛ヘルパーの推進を支援する。 ⑥多様な担い手の育成を支援する。

事業名	事業目的	事業内容
	補助率(定額、1/2以内)	<p>⑦特定地域における肉用牛の処理を支援する。</p> <p>⑧一産取り肥育の普及・定着に向けた取組を支援する。</p> <p>⑨和牛精液等の流通管理を周知・徹底する取組を支援する。</p> <p>(2) 地方特定品種並びに離島等及び山振地域の肉用牛振興対策</p> <p>①地方特定品種の特徴を活かした生産や放牧利用の拡大、飼養頭数の増頭等を推進するための取組を支援する。</p> <p>②離島等及び山振地域における肉用子牛の集出荷を促進するための取組を支援する。</p> <p>(3) 肉用子牛流通等対策</p> <p>①家畜商組合等が行う、金融機関から借り入れた資金を活用した肉用子牛等の預託を促進するための奨励金を交付する。</p> <p>②家畜商組合等が借り入れる預託牛の導入資金に係る債務保証及びその代位弁済を行う取組等を支援する。</p> <p>③肉用子牛等の購入先の多様化を図るため、生産者が遠隔地の家畜市場からの購入をサポートする取組を支援する。</p>
<p>養豚経営安定対策補完事業(組替、拡充)</p> <p>1.292百万円</p>	<p>我が国の基幹的な農業部門のひとつである養豚経営は、地域経済の活性化に重要な役割を果たしてきたが、飼料価格の高騰や豚熱のまん延等から生産基盤の弱体化が危惧されている。</p> <p>このため、肉豚の能力向上への集団的な取組、家畜人工授精や飼養管理技術の向上・習得のための研修会、アフリカ豚熱等リスク低減、経口ワクチンの導入・保管及び効率的かつ効果的な散布の実証等を支援することにより、生産基盤の強化を図る。</p> <p>補助率 (定額、10/10以内、1/2以内、1/3以内)</p>	<p>(1) <u>集団的な肉豚能力向上支援</u></p> <p><u>生産者集団等における、能力向上推進計画に基づく純粋種豚等の導入、純粋種豚の能力向上に資する一代雑種雌豚の導入、及び特色ある肉豚生産のため能力向上に資する種豚(ランドレース種、大ヨークシャー種、デュロック種を除く)の導入経費に対して支援する。</u></p> <p>(2) 生産性向上支援</p> <p>肉豚等の生産性向上や生産コスト削減の観点から、<u>家畜人工授精に必要な知識の取得や飼養管理技術の向上・習得のための研修会開催、先進的な経営改善の取組の調査や普及活動に対して支援する。</u></p> <p>(3) <u>アフリカ豚熱等リスク低減対策</u></p> <p><u>種豚供給拠点の整備や出荷が困難となった肥育素豚の追加的な飼養、アグー等特色ある品種等の低リスク農場への避難や避難用豚舎の新設等に対して支援する。</u></p> <p>(4) <u>野外環境リスク低減対策</u></p> <p><u>全国協議会が行う、経口ワクチンの導入・保管及び都府県協議会が行う、効率的かつ効果的な散布の実証並びに省力化を図るための取組に対して支援する。</u></p>

※ 令和5年度畜産振興事業の概要 [https://www.alic.go.jp/c-kanri/shinko01\\_001245.html](https://www.alic.go.jp/c-kanri/shinko01_001245.html)  
 農林水産省HP [https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/l\\_zigyo/attach/pdf/r5chikurakuyosan-8.pdf](https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/l_zigyo/attach/pdf/r5chikurakuyosan-8.pdf)  
[https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/l\\_zigyo/attach/pdf/r5chikurakuyosan-11.pdf](https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/l_zigyo/attach/pdf/r5chikurakuyosan-11.pdf)

(企画管理班 佐藤 綾香)

## 令和5年度宮城県畜産協会事業の概要について

### 一般社団法人宮城県畜産協会

日頃より本会の事業推進に多大なるご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のまん延により経済の低迷が続く中、ウクライナ情勢が加わり、さらに円安や原油価格の高騰はかつてない飼料等の生産資材の高騰を招き、全ての畜種で経営に深刻な影響を及ぼしています。

このような情勢の中、本会としては国や県・関係団体等と連携し、この難局を乗り切るため、各種支援対策に取り組むとともに、肉用牛の増頭対策をはじめとする畜産経営基盤の体質強化、経営支援指導、価格安定対策、家畜衛生対策、家畜改良対策に引き続き取り組み、畜産経営の安定化及び本県畜産の振興と継続的發展に努めますので、皆様のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

#### I 畜産経営支援対策事業

##### 1. 畜産経営技術高度化促進事業

畜産をめぐる情勢の変化に対応し、経営感覚に優れた生産性の高い畜産経営体の育成強化を図るため、畜産経営診断の支援、畜産経営情報のデータベース化、畜産経営セミナー・研修会等の諸事業を実施し、経営実態に即した総合的な支援指導を実施します。

##### 2. 畜産特別資金等推進指導事業

大家畜・養豚特別支援資金借受者の経営改善のため、支援協議会の開催、経営改善計画の作成・見直し等の指導を実施します。

##### 3. 肉用牛経営安定対策補完事業

肉用牛生産基盤の強化を図るため、繁殖雌牛の増頭、優良繁殖雌牛の導入、簡易畜舎等の整備を行う生産集団及び肉用牛ヘルパー組織に対して補助します。

##### 4. 生産基盤拡大加速化事業（肉用牛）

牛肉の国内需要の増加と輸出拡大に対応するため、畜産クラスター計画に基づき、優良な繁殖雌牛を増頭した生産者に対して補助金を交付するため、農協等を対象に事業説明会及び事業参加要望書等の取りまとめを実施します。

##### 5. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(機械導入事業)に係る事業推進業務

畜産クラスター事業の機械導入事業の円滑な推進を図るため、畜産クラスター協議会等を対象に事業説明会及び事業参加要望書等の取りまとめを実施します。

##### 6. 生産技術情報提供事業

家畜の生産性向上に係るデータ等の収集、分析及び技術指導を実施し、家畜の生産性向上を図ります。

##### 7. 畜産経営体生産性向上対策事業に係る事業推進業務

酪農家や肉用牛農家の省力化・生産性向上に資するICT関連機械導入事業の円滑な推進を図るため、畜産応援会議等を対象に事業説明会及び事業参加要望書等の取りまとめを実施します。

##### 8. 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（労働負担軽減事業）に係る事業推進業務

酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（通称：楽酪GO事業）の省力化機械導入事業及び施設整備事業の円滑な推進を図るため、楽酪応援会議等を対象に事業説明会及び事業参加要望書等の取りまとめを実施します。

#### II 家畜衛生対策事業

##### 1. 特定疾病自衛防疫事業推進事業

###### (1) 各予防接種の計画頭数

伝染性疾病に対する予防接種を実施し、疾病発生による損耗防止に努めます。

###### (2) 自衛防疫推進事業

自衛防疫事業を円滑に推進するため、自衛防疫推進会議等を開催し、家畜衛生に関する知識の普及や情報の収集・伝達に努めます。

##### 2. 家畜生産農場衛生対策事業

生産農場における牛ヨーネ病の防疫対策、牛伝染性リンパ腫の清浄化対策、牛ウイルス性下痢症及びアカバネ病の発生・流行防止対策を推進します。

##### 3. 牛疾病検査円滑化推進対策事業

牛海綿状脳症（BSE）の浸潤状況の的確な把握によるBSE対策を実施するため、牛海綿状脳症対策特別措置法に基づき、死亡牛の所有者に対し輸送・化製処理・検査に係る経費を補助し、死亡牛の円滑な処理及びBSE検査の推進に努めます。

また、県家畜防疫対策室、家畜保健衛生所、県域団体、死亡牛収集業者で構成する牛疾病検査円滑化推進対策協議会を

開催し、死亡牛の円滑な収集及び処理のための取組と良好な家畜衛生並びに環境の維持を図ります。

#### 4. 畜産物衛生環境整備円滑化事業

県内で発生する死亡家畜の処理を円滑かつ効率的に流通させるため、一時保管する冷却保管施設及び冷凍運搬車の利用について、死亡牛輸送業者3社及び関係者と協議し、家畜疾病のまん延等家畜衛生上の問題発生を未然に防止します。

#### 5. 家畜防疫・衛生指導対策事業

##### (1) 地域自衛防疫取組促進対策事業

地域での伝染病発生時の対応等を支援するため、畜産農家での初動防疫活動、地域特定疾病対策等の検討を行うとともに、生産者段階での防疫演習等の実施、農場立入関連技術者に対する異状家畜の早期発見に必要な研修を行います。

##### (2) 地域農場HACCP認証支援事業

県内における農場HACCP認証に取り組む農場に対し、専門家による構築指導を行い、地域における農場HACCP取組の中核となる農家を育成し、普及推進を図ります。

#### 6. 育成馬予防接種推進事業

馬飼養形態の集団化、大規模化及び頻繁な移動等の実態を踏まえ、競馬場入厩前の育成馬について予防接種（馬インフルエンザ）の徹底を図ります。

#### 7. 馬伝染性疾病防疫推進対策事業

競走馬以外の乗用馬等に対する馬インフルエンザワクチン接種及び繁殖牝馬に対する馬鼻肺炎ワクチン接種を推進します。

#### 8. 家畜防疫互助基金支援事業

口蹄疫や豚熱等の海外伝染病が発生した場合、生産者が飼養する牛及び豚の淘汰に伴う損失を、生産者による自主的な互助制度により畜産経営への影響を緩和するため、各関係者と連携を図り、互助制度の普及啓蒙を図ります。

#### 9. 生乳取扱者研修事業

宮城県における生乳の乳質改善と今後の生乳品質格付方法の多様化に対処するため、生乳取扱者の生乳等に関する知識及び総合的検査技術の向上と県内統一した基準に基づく生乳の検査、衛生的取扱の適正化を推進するため、認定講習会並びに研修会を開催します。

#### 10. 獣医師養成確保修学資金給付事業

獣医学を専攻する学生のうち産業動物獣医師を志す者に対し、獣医師養成確保修学資金を給し有能な産業動物獣医師の養成及び確保を図ります。

### Ⅲ 家畜価格安定対策事業

#### 1. 肉用子牛生産者補給金制度

肉用子牛生産安定等特別措置法に基づき、肉用牛生産の存立を確保するため、肉用子牛の生産者に対して、子牛の再生産を確保するため一定の条件の下、生産者補給金を交付します。

#### 2. 和子牛生産者臨時経営支援事業

さまざまな要因により変動しやすい和子牛牛価格は、令和4年5月に急落し、現在回復傾向にあるものの価格が堅調に推移するまでの間、生産基盤安定化のため、全国平均売買価格が、発動価格を下回った場合に、その差額の4分の3を支援します。

#### 3. 肉用牛肥育安定基金

生産者により「肥育安定基金」を造成し、毎月の肥育牛1頭当たりの粗収益が生産コストを下回った場合に差額の9割を補てんします。

#### 4. 肉豚経営安定交付金制度

制度の円滑な実施を図るため、登録生産者との委託契約に基づき、書類申請及び保管等に関する助言指導を行います。

#### 5. 肉牛事故共助推進事業

全農宮城県本部が販売する肉畜に発生する事故に対し、その損害を補償します。

### Ⅳ 家畜改良事業

#### 1. 宮城県総合畜産共進会の開催

家畜の改良増殖と飼養管理技術の向上を図るため、乳用牛、肉用牛、養豚（枝肉）を対象とした総合畜産共進会を開催します。

#### 2. 家畜人工授精用精液流通調整事業

本県の家畜改良を円滑に推進し、優れた能力をもった種雄牛の造成、商品性の高い乳牛・肉牛の生産を拡大するため、県内7カ所にサブセンターを設け、優良種雄牛を主体とした凍結精液の供給と液体窒素の配送を行うとともに、適正使用、計画交配を指導します。

## 仙台市中央卸売市場食肉市場業務開始48周年記念枝肉共進会の受賞結果について

### 仙台市中央食肉卸売市場株式会社

仙台市中央卸売市場食肉市場において、7月5日（水）に仙台市中央卸売市場食肉市場業務開始48周年記念事業協賛会主催の枝肉共進会が、肉牛250頭・肉豚300頭上場で開催され盛会裡に終了いたしました。関係者各位に改めて御礼申し上げます。

厳正な審査により入賞された方々を紹介いたします。

なお、所属団体、出品者名、枝肉重量、せり単価の順で記載いたします。

#### 【第1部黒毛和種（去勢）の部】

褒賞	所属団体	出品者名	血統		枝肉重量 (kg)	せり単価 (円)
			父	母方の父		
名誉賞	宮城家畜商出荷組合	伊藤 豊 日下平一	若百合	美国桜	736.0	5,001
最優秀賞	宮城家畜商出荷組合	株川村ファーム 川村和弘	福之姫	安福久	660.5	3,451
	仙台肉牛出荷組合	全畜連（資）ばば農場	秋忠平	安福久	648.5	3,003
	宮城家畜商出荷組合	株遠藤畜産 遠藤一郎	関平照	安福久	596.0	3,316
	宮城家畜商出荷組合	株川村ファーム 川村和弘	福之姫	安福久	667.0	3,401
	JA新みやぎ（志波姫）	佐藤弘毅	美津照重	安福久	555.5	3,012
優秀賞	仙台肉牛出荷組合	株川口ファーム 川口敬司	第1花国	諒太郎	658.5	3,004
	仙台肉牛出荷組合	佐藤健一	茂福久	美国桜	610.0	2,812
	JA新みやぎ（小牛田）	内海清一	茂福久	諒太郎	550.5	2,995
	JAいしのまき（河南）	橋本隆	福之姫	安福久	594.0	2,853
	宮城家畜商出荷組合	佐藤信行	百合芳	安福久	623.5	2,669
	宮城家畜商出荷組合	株日高見牧場	百合芳	安福久	586.5	2,748
	JAみやぎ登米（南方）	高橋英幸	勝早桜5	安福久	590.5	2,729
	JAみやぎ登米（豊里）	高橋一郎	茂福久	百合茂	632.5	2,805
	仙台肉牛出荷組合	有根元ファーム	福之姫	安福久	648.0	2,717

#### 【第2部黒毛和種（雌）の部】

褒賞	所属団体	出品者名	血統		枝肉重量 (kg)	せり単価 (円)
			父	母方の父		
名誉賞	JA古川	鈴木 久	夏百合	諒太郎	413.0	5,375
最優秀賞	JA新みやぎ（栗駒）	鈴木貴弘	福之姫	安福久	472.5	3,614
	JAみやぎ仙南（川崎）	永澤康弘	茂晴花	美津照重	541.5	2,880
優秀賞	宮城家畜商出荷組合	伊藤修二	美津照重	勝早桜5	546.5	2,701
	JA新みやぎ（金成）	千葉隆行	夏百合	安福久	454.5	3,127
	JAみやぎ登米（南方）	佐野ファーム	福之姫	安福久	554.5	3,104
	JAみやぎ仙南（蔵王）	沼辺吉孝	洋糸波	安福久	567.5	2,582

#### 【第3部交雑種（去勢・雌）の部】

褒賞	所属団体	出品者名	血統（父）	枝肉重量 (kg)	せり単価 (円)
名誉賞	宮城家畜商出荷組合	株日高見牧場	北美津久	650.5	2,004
最優秀賞	一般	有ダイマルファーム	北美津久	583.0	1,859
優秀賞	宮城家畜商出荷組合	佐藤 健	北美津久	591.5	1,799

#### 【第4部肉豚の部】

褒賞	所属団体	出品者名	品種	枝肉重量 (kg)	せり単価 (円)
名誉賞	太平洋ブリーディング株	ハイランド農場小笠原農場	WLD	79.5	2,004
最優秀賞	太平洋ブリーディング株	雪沢農場	LWD	80.5	954
	丸山株	（農）蔵王ファーム本場	WLD	81.0	954
	日本農産工業株	株富士飼料 野田哲	LWD	76.0	954
優秀賞	JA新みやぎ（志波姫）	株しわひめスワイン	LWD	79.5	854
	全農宮城県本部	有久保畜産	LWD	80.0	856
	一般	有コマクサファーム	LWD	78.5	856
	太平洋ブリーディング株	ハイランド農場小笠原農場	WLD	77.5	856
	太平洋ブリーディング株	ハイランド農場小笠原農場	WLD	77.5	856
	日本農産工業株	社会福祉法人みんなの輪 ひなた農場	LWD	82.5	856

（営業部営業2課 落合 宏幸）

## 令和5年度仙台牛枝肉共進会inTokyo終了報告

全農宮城県本部

令和5年度仙台牛枝肉共進会inTokyoは、5月29日～6月1日の期間で東京都中央卸売市場食肉市場において開催され、盛会のうちに終了しました。

## 《チャンピオン牛》

出品者 菅野 豊博 (JA新みやぎ)  
血統 父：茂福久 母の父：百合茂 母の母の父：安福久  
規格 A-5 BMSNo.12 枝肉重量 621kg  
枝肉単価 4,017円

## 《最優秀賞牛》

出品者 渡辺畜産 (JAみやぎ登米)  
血統 父：紀多福 母の父：安福久 母の母の父：平茂勝  
規格 A-5 BMSNo.12 枝肉重量 611kg  
枝肉単価 4,002円

## 《最優秀賞牛》

出品者 佐野ファーム (JAみやぎ登米)  
血統 父：若百合 母の父：福華1 母の母の父：安福久  
規格 A-5 BMSNo.12 枝肉重量 598kg  
枝肉単価 3,367円

## 1) チャンピオン牛の概要について

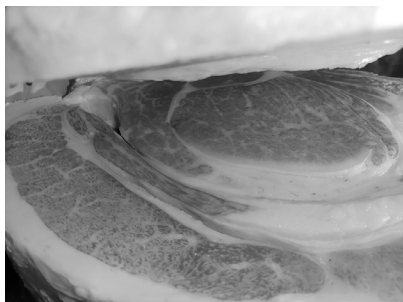
格付は「A-5」で枝肉重量621kg、ロース面積117cm<sup>2</sup>、バラの厚さ10.1cm、皮下脂肪の厚さ2.1cm、歩留基準値81.7と、各筋肉が十分発達しており、肉の光沢も非常に優れた枝肉でした。

## 2) 審査経過

県内から選りすぐりの70頭が上場され、各平均数値は枝肉重量577kg、BMSNo.10.8、税抜単価が2,697円となっており、枝肉成績、単価ともに前回の大会を上回る好成績でした。

その他の成績については、平均数値でロース面積が去勢90cm<sup>2</sup>、メス75cm<sup>2</sup>、バラの厚さが去勢9.3cm、メスが8.2cm、皮下脂肪の厚さが去勢2.1cm、メスが2.9cm、歩留基準値が去勢77.9、メスが76.2と非常に優秀な数値を記録しました。

今年の大会も、肉の色つや、きめ締まり、ともに、大変良好な成績で、肉量・肉質兼備である仙台牛の特徴が際立つ枝肉が多くを占めました。全国でもトップレベルである宮城県産の実力を如何なく発揮された結果、A-5等級率は92.9%と非常に高い成績でした。



チャンピオン牛



(畜産部生産販売課 早坂 公宏)

### 令和5年度宮城県総合畜産共進会開催のお知らせ

一般社団法人 宮城県畜産協会

農林水産祭参加 令和5年度宮城県総合畜産共進会を下記日程により開催いたしますこととなりましたので、多数ご来場いただきますようご案内いたします。

記

- 1 肉用牛の部
  - ・会 期 令和5年9月8日(金)～9日(土)
  - ・場 所 みやぎ総合家畜市場(美里町)
  - ・一般参観 9月9日(土) 9:30～14:00
- 2 乳用牛の部
  - ・会 期 令和5年9月28日(木)
  - ・場 所 みやぎ総合家畜市場(美里町)
  - ・一般参観 9月28日(木) 9:30～13:00
- 3 肉豚の部
  - ・会 期 令和5年10月25日(水)～27日(金)
  - ・場 所 (株)宮城県食肉流通公社(登米市)
  - ・枝肉展示及び褒賞授与 10月27日(金) 10:30～13:00

### 各ブラックアンドホワイトショウ(ホルスタイン共進会)の結果について

宮城県ホルスタイン改良同志会

#### ◎第10回全日本ブラックアンドホワイトショウ並びに2023セントラルジャパンホルスタインショウ

去る令和5年4月14日、15日に静岡県御殿場市「御殿場市馬術・スポーツセンター」において、第10回全日本ブラックアンドホワイトショウ並びに2023セントラルジャパンホルスタインショウが開催され、12部188頭の出品がありました。本県からは4頭出品し、下表の結果となりました。

ご支援、ご協力いただきました関係各位に心より感謝申し上げます。

部	順位	名 号	市町村	氏 名
第2部	13位	エイトロール ハーベスト シャンシヤン	大崎市	八巻 誠
第2部	19位	アイスヴイレツジ アンデイナイド ラムレーズン	栗原市	(有)小山牧場
第4部	17位	ビーチフィールド フラズルド クラリス	大崎市	濱田 賢志
第5部	9位	YNS ビック ハーベスト	加美町	千葉 義文

#### ◎第58回宮城県ブラックアンドホワイトショウ

去る令和5年6月24日(土)みやぎ総合家畜市場を会場に、第58回宮城県ブラックアンドホワイトショウが開催されました。4年ぶりの開催となった本共進会では、(一社)家畜改良事業団盛岡種雄牛センター 林田光氏をお招きし、8部40頭による審査が行われ、無事盛会裡に終えることができました。

開催にあたり、多大なるご支援ご協力を賜りました関係各位に心より御礼申し上げます。

なお、上位入賞牛は下表のとおりです。

褒 賞	部	名 号	市町村	氏 名
経産牛グランドチャンピオン シニアチャンピオン	8部	ブラメリア HL ドロシ グレイ	丸森町	(有)半澤牧場
未經産牛グランドチャンピオン	1部	スイートファーム ラムダ カモミール	登米市	鈴木 貴博
経産牛リザーブグランドチャンピオン インターミディエイトチャンピオン	5部	レスポアール サツクス ハーゲン	丸森町	一條 薫
未經産牛リザーブグランドチャンピオン	2部	エイトロール キングストン シルキイ	大崎市	八巻 誠
リザーブインターミディエイトチャンピオン	6部	エイトロール OFC シャンシヤン	大崎市	八巻 誠
リザーブシニアチャンピオン	7部	エイトロール デンバー オーロラ	大崎市	八巻 誠
ベストリードマン賞	： 大崎市 濱田 悠斗			
団 体 賞	： 仙南地区			

(事務局：一般社団法人宮城県畜産協会 家畜改良課 遠藤 嘉之)



## 令和6年度宮城県農業大学校入校生を募集（推薦入校試験）

### 宮城県農業大学校

本校は、農業の近代化と経済社会の発展に対応できる、高度な知識・技術を身につけ優れた農業経営者と農村地域の指導者を育成することをねらいとして、昭和52年4月に「宮城県農業実践大学校」として設立され、平成20年7月には専修学校の機能を付加し、平成21年4月に校名を「宮城県農業大学校」に変更しました。

下記により、令和6年度入校生を募集する推薦入校試験が行われますので、多数の出願をお願いします。

なお、これまでの高等学校長推薦に加え、本県において農業で活躍が期待される人材を広く地域から推薦できる制度（地域推薦）も設定されています。

#### 記

- ◇募集人員（推薦入校試験・一般入校試験（前期・後期）の合計）  
畜産学部15名、水田経営学部15名、園芸学部15名、アグリビジネス学部10名  
（注）推薦入校試験の募集人員は学部定員の8割程度とします
  - ◇試験区分 学校長推薦〔在学生対象〕、地域推薦〔既卒者対象〕
  - ◇募集期間 令和5年9月1日（金）～令和5年9月15日（金）（当日消印有効）
  - ◇試験日時 令和5年10月3日（火）午前8時45分～
  - ◇試験場所 宮城県農業大学校名取教場
  - ◇試験科目 ①筆記試験 小論文（60分 800字） ②面接試験 個人面接（15分程度）
  - ◇合格発表日 令和5年10月17日（火）午前10時
  - ◇専修学校のメリット
    - ①卒業生に「専門士（農業専門課程）」の称号が付与されます。
    - ②卒業生は、4年制大学の3年次への編入学試験の受験が可能となります。
  - ◇奨学金制度
    - ①本校を卒業後、宮城県内での就農を予定されている方は、公益社団法人みやぎ農業振興公社奨学金の申請ができます。
    - ②本校を卒業後、就農を予定されている方は国の事業である就農準備資金の申請ができます。
    - ③独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度が利用できます。
- ※上記①～③の奨学金の採択に当たっては一定の要件を満たす必要があります。  
入校試験・奨学金等についての詳細は、宮城県農業大学校教務部学生班・教務班（電話022-383-8138）までお問い合わせください。

### 〈農業大学校生の抱負〉

#### 人生を牛と共に

宮城県農業大学校 畜産学部 2学年 若松 彩唯華



私は牛を心から愛している牛女子です。

私の家は非農家ですが、親戚のおばは栗原市で和牛繁殖農家を営んでいます。小さい頃から遊びに行き、真っ先に牛舎に行くほど牛が大好きでした。おばは牛一頭一頭と会話をし、丁寧にテキパキと作業をこなす愛情を注ぎながら育てています。そんなおばに憧れを抱き、「私もおばさんみたいに牛を育ててみたい」と宮城県農業高等学校に入学し、私にとって運命の牛「こんぺいとう」と出会いました。

私の将来の夢は和牛繁殖を営むことです。そのため、より畜産の専門的な知識や技術を身につけると同時に、家畜人工授精師、削蹄師、大型特殊、けん引、フォークリフトの免許を取得したいという強い思いから宮城県農業大学校に入学を決意しました。専攻は肉牛で、毎朝の実習では種雄牛、繁殖牛、肥育牛など、和牛の飼養管理を行っ

ています。

一年生の頃に繁殖・肥育一貫経営の農家さんの下で約一か月間研修させていただきました。農家さんの牛に対する愛情や、牛一頭一頭の個体の特徴を把握して管理を行っている姿を目にし、農家さんと牛達がとても輝いて見えました。私も農家さんを見習い、一頭一頭に合った接し方で、今何を求めているのかということを考えながら管理することを心がけています。

そんな私の卒業後の進路は、和牛の飼養管理はもちろんですが、牛の繁殖についても学びたいと考えています。そして将来のために多くの知識と技術を身につけ、人生を牛に捧げ学び続けていきたいです。

今後は、牛も生産者も消費者もプラスの畜産を自ら見つけ出し、SNSなどを活用して畜産の魅力を発信し、人生を牛と共に日々成長していきたいです。

## 〈畜試便り〉

## 第18回現場後代検定成績

## 宮城県畜産試験場

第18回現場後代検定が終了しましたので、その概要について報告します。今回検定した候補牛は、第18回1次「洋久英」号、「柳桜」号、2次「絵里波」号、「勝茂桜」号の4頭で、検定期間は1次の2頭を令和3年4月23日から令和5年2月6日、2次の2頭を令和3年6月22日から令和5年4月17日に実施しました。

「洋久英」号の父は「勝洋」(宮城県石巻市)、母の父は「安福久」(栃木県)、母の母の父は「勝忠平」(鹿児島県)で、畜産試験場のETで生産地は登米市中田町(千葉洋氏)です。現場後代検定成績では、枝肉重量493.1kg、BMS No.7.7となりました。

「柳桜」号の父は「勝早桜」(北海道)、母の父は「百合茂」(鹿児島県)、母の母の父は「安福久」(栃木県)で、生産地は栗原市若柳(黄海啓一氏)です。現場後代検定では、枝肉重量543.1kgとBMS No.9.5という優れた成績を残しましたが、検定調査頭数21頭で最終調査頭数17頭と検定中止が多くが見られました。

「絵里波」号の父は「洋糸波」(宮城県栗原市)、母の父は「百合茂」(鹿児島県)、母の母の父は「安福久」(栃木県)で生産地は栗原市一迫(狩野敬亨氏)です。現場後代検定成績では、枝肉重量502.2kgで全国平均を超え、BMS No.9.4と優れた結果でありロース芯の形状も良好でした。

「勝茂桜」号の父は「勝早桜」(北海道)、母の父は「花之国」(宮城県大崎市)、母の母の父は「勝忠平」(鹿児島県)で、生産地は登米市迫町(千葉弘喜氏)です。現場後代検定成績では枝肉重量563.3kgが県歴代1位、BMS No.9.9が県歴代2位と質・量ともに優れた種雄牛です。検定材料牛17頭のうち、去勢牛11頭の平均枝肉重量は、605.2kgと初めて600kgを超えました。

検定の結果、「絵里波」号と「勝茂桜」号が新規基幹種雄牛として選抜されました。産肉能力の高さに加え「絵里波」号は「洋糸波」初の後継基幹種雄牛でありその産子は、発育、体積、釣合、体上線に優れており、体型の改良も期待でき、「勝茂桜」号の産子は、発育、体の伸び、資質、肋張が優れており、肉用牛改良に活用することで、宮城県産子牛の評価向上及び銘柄牛肉「仙台牛」の生産拡大の弾みとなります。2頭の家畜人工授精用精液は、7月から注文を受け付け、8月から配布する予定です。

## 第18回産肉能力現場後代検定成績・全頭(平均値)

名号	性別	頭数	出荷月齢	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm <sup>2</sup> )	バラ厚(cm)	皮下脂肪厚(cm)	歩留基準値	BMS No.	肉質等級4・5率(%)	判定
洋久英	去勢	12	29.6	519.9	62.3	8.8	3.0	74.3	7.8	92%	淘汰
	雌	6	29.6	439.7	58.7	8.6	3.6	74.0	7.3	83%	
	計	18	29.6	493.1	61.1	8.7	3.2	74.2	7.7	89%	
柳桜	去勢	7	29.9	586.2	77.6	9.3	2.7	76.0	9.4	100%	淘汰
	雌	10	29.7	513.0	83.0	8.9	2.5	77.5	9.5	100%	
	計	17	29.8	543.1	80.8	9.0	2.6	76.9	9.5	100%	
絵里波	去勢	11	30.5	533.5	75.9	8.4	2.4	76.0	9.5	100%	選抜
	雌	11	30.1	470.9	76.7	8.6	2.8	76.8	9.4	100%	
	計	22	30.3	502.2	76.3	8.5	2.6	76.4	9.5	100%	
勝茂桜	去勢	11	30.2	605.2	82.8	9.2	3.6	75.6	10.5	100%	選抜
	雌	6	29.9	486.4	70.3	8.5	3.3	75.2	9.0	100%	
	計	17	30.1	563.3	78.4	8.9	3.5	75.4	9.9	100%	



〈衛生便り〉

「口蹄疫」の発生に備えて

仙台家畜保健衛生所

令和5年5月、韓国で4年ぶりに口蹄疫の発生が確認されました。過去の日本での発生をみると同時期に韓国での発生が確認されており、現在、国内へ侵入するリスクが極めて高く、水際対策の強化と防疫の徹底が急務となっております。

口蹄疫は、病原体である口蹄疫ウイルスが牛、豚、めん羊、山羊、水牛、鹿、イノシシに感染し、口や蹄に水泡形成、発熱、流涎等の症状を示します。極めて感染力が強く、幼獣では高い致死率を示します。成長した家畜の死亡率は低いものの発病後の発育障害等により産業動物としての価値が失われます。万が一発生した場合には発生農場の全ての家畜は患畜又は疑似患畜として殺処分することが法律で定められています。

国内では平成22年に宮崎県で発生し、約29万頭（牛7万頭、豚22万頭）が殺処分されました。翌年には清浄国に復帰し、その後国内での発生は認められていませんが、改めて、口蹄疫の脅威を思い出し、農場における飼養衛生管理を再確認するとともに予防対策の徹底及び早期発見・早期通報に万全を期していただくようよろしくお願いいたします。

～牛及び豚等偶蹄類を飼養されている方へ～

- 農場の出入口に看板を設置するなどにより関係者以外の立ち入りを制限しましょう。
- 農場の出入り時は、専用の靴・衣服を着用し、手指を消毒するとともに、持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底しましょう。
- 畜舎の出入口に専用の靴の着用や踏み込み消毒槽等を設置することにより、出入りする人の靴底の消毒を徹底しましょう。  
※踏込消毒槽の消毒液は汚れで効果が薄れるのでまずは汚れを落としてから消毒しましょう。
- 従業員の方も含め、口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り自粛しましょう。
- 毎日、飼養家畜の健康観察を行い、疑わしい症状があればすぐに通報しましょう。

(防疫班 佐沢 公子)

価格安定対策事業の発動状況について

一般社団法人 宮城県畜産協会

◎肉用牛肥育経営安定交付金（牛マルキン）の交付金単価

販売月	肉専用種（宮城県）	交雑種（全国）	乳用種（全国）
令和5年4月（概算払）	（566.3円）	—	（39,469.7円）
5月（概算払）	（64,580.6円）	（9,733.7円）	（40,943.0円）

◎肉用子牛生産者補給金（子牛補給金）の交付金単価 令和5年度第1四半期

	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
補給金単価	—	—	—	—	—

◎和子牛生産者臨時経営支援事業の交付金単価 令和5年度第1四半期

	黒毛和種（東北ブロック）	褐毛和種（全国）	その他の肉専用種（全国）
交付金単価	26,000円	11,200円	—

※ 子牛補給金の登録牛かつ令和5年4月から6月に販売した子牛が対象（自家保留牛は対象外）

◎肉豚経営安定交付金（豚マルキン）の交付金単価 令和5年度第1四半期 交付なし

〈お知らせ〉

仙南事業所事務所移転について

一般社団法人宮城県畜産協会

本会の仙南事業所につきまして、7月3日(月)より事務所を下記に移転し業務を開始しておりますのでお知らせいたします。

なお、仙南事業所が持つ団体事務局(宮城県家畜人工授精師協会仙南支部・仙台支部、県南乳用牛群改良組合)についても併せて移転しました。

記

1 移転先 〒989-1224

宮城県柴田郡大河原町金ヶ瀬字丑越11-1 郡山ビル103号  
(国道4号線沿い オートバックス大河原店隣り)

2 連絡先 TEL:0224-52-2523 FAX:0224-51-1103 E-mail:sennan@mygchiku.or.jp

(TEL・FAX・E-mailの変更はありません)

一般社団法人宮城県畜産協会新役員について

一般社団法人宮城県畜産協会

本年度開催しました、令和5年度通常総会において役員の補選が行われ、第2回及び第3回理事会において新たに新会長・新副会長が選任されました。

職名	氏名	所属	備考
1 会長	佐野 和夫	宮城県農業協同組合中央会 会長	
2 副会長	齋藤 裕	宮城県農政部 副部長	新任
3 常務理事	山田 文彦	学識経験者	
4 理事	保科 郷雄	丸森町 町長	
5 理事	田中 學	大郷町 町長	
6 理事	都築 祐一	全国農業協同組合連合会宮城県本部 本部長	新任
7 理事	江畑 正徳	(公社)みやぎ農業振興公社 理事長	
8 理事	渡邊 清博	(公社)宮城県獣医師会 会長	
9 理事	大友 正	宮城県牛乳協会 会長	
10 理事	伊藤 一成	みやぎの酪農農業協同組合 代表理事組合長	
11 理事	大内 一也	新みやぎ農業協同組合 代表理事組合長	
12 理事	工藤 義也	加美よつば農業協同組合 代表理事組合長	
13 理事	松川 孝行	いしのまき農業協同組合 代表理事組合長	
1 監事	品川 忠夫	宮城県農業共済組合 組合長理事	
2 監事	舟山 健一	みやぎ仙南農業協同組合 代表理事組合長	
3 監事	横山 亮一	(株)宮城県食肉流通公社 代表取締役社長	

なお、下記の役員が退任されました

会長 佐々木 琢 磨  
副会長 橋本 和 博  
理事 大友 良 彦